

| 委員会名 | 役職名 | 担当者名 |
|---------|-----|-------|
| ディベート部会 | 部会長 | 馬場 大輔 |

| 事業名 | 第7回佐野市中学生親善ディベート大会 | ファイル名 |
|-----|--------------------|-------|
|-----|--------------------|-------|

| 開催日時 | 開催場所 | 参加員数計画 | | | 事業予算額 | | | |
|------------------------------|---------------------------|---------|-----|----|-------|-------|------|----------|
| 2020年10月04日(日) 8:30~18:30 | 佐野日本大学短期大学 佐野高等学校附属中学校 | 対内 | 44名 | 対外 | 100名 | 合計 | 144名 | 150,440円 |
| | | 実際の参加者数 | | | | 事業決算額 | | |
| | | 対内 | 23名 | 対外 | 28名 | 合計 | 51名 | 150,440円 |

| ①事業実施に至る背景 | ③事業実施 |
|--|--|
| <p>「佐野市中学生親善ディベート大会」は、生徒にとって学んだ成果を発揮する機会であり、地域の人々にとって地域教育の確認の場として不可欠です。また、市民の協力により地域教育システムを佐野市に根強く浸透させるためにも引き続き開催していきます。</p> | <p>【大会概要】 6チームの為総当り3試合で、リーグ戦による予選を行い、リーグ戦の上位2チームによる決勝戦を行う。</p> <p>第7回となるディベート大会は、コロナ禍の中で手探りでのリモート開催となりました。不備は多々ありましたが、攻めの姿勢で世の中の半歩先を行く、JCとして正しい姿であったと考えています。</p> |

| ②事業内容 | ④事業を終えての今後の展望、改善点、反省点 |
|---|---|
| <p><対内>今までの地域教育システムを検証し、よりよく再構築することを目的とし、新しい生活様式に対応したZOOM開催とクラウドファンディングにより目的は達成できたものと考えます。</p> <p><生徒>ディベートを学び、論理的な思考と多角的な視野を備えたコミュニケーション力を身に付けることを目的とし、別議案の大会報告の通り目的は達成できたものと考えます。</p> | <p>リハーサル不足により開会が45分遅れるなど設営の不備が目立ちました。しかしながら原因と対策が明確になったことで、来年の第8回大会が対面・リモートどちらになっても円滑な設営が出来るノウハウが確立されました。</p> |

| 備考 |
|---|
| <p>連続事業の流れ：8/23講習、9/13練習試合、10/4大会 今回の工夫：例年の対面からリモートに切り替えて開催</p> |

